

## 2025年8月期 中間決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月14日

上場会社名 フクヤ建設株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 284A URL <https://fukuya-h.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 福家 淳也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 谷口 翔一 TEL 088-(845)-4618  
 中間発行者情報提出予定日 2025年5月31日 配当支払開始予定日 —  
 中間決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 中間決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年8月期の連結業績 (2024年9月1日~2025年2月28日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期中間期	1,160	6.5	△0	—	△1	—	0	—
2024年8月期中間期	1,089	—	△8	—	△8	—	△17	—

(注) 中間包括利益 2025年8月期中間期 △1百万円(—%) 2024年8月期中間期 4百万円(—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期中間期	2.11	—
2024年8月期中間期	△87.29	—

(参考) 持分法投資損益 2025年8月期中間期 △0百万円 2024年8月期中間期 —百万円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(注) 2 当社は、2024年8月28日付で、普通株式1株につき500株の割合で株式分割を行っております。2024年8月期中間期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり中間純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年8月期中間期	2,630	547	20.8	2,739円62銭
2024年8月期	2,595	573	22.1	2,865円27銭

(参考) 自己資本 2025年8月期中間期 547百万円 2024年8月期 573百万円

(注) 当社は、2024年8月28日付で、普通株式1株につき500株の割合で株式分割を行っております。2024年8月期中間期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年8月期中間期	△131	△122	121	336
2024年8月期中間期	108	△11	△153	426

### 2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年8月期	0.00	120.00	120.00	24	62.71	4.35
2025年8月期	0.00			—	—	—
2025年8月期(予想)	0.00	120.00	120.00		44.17	

3. 2025年8月期の連結業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,253	140.0%	97	306.9	90	233.5	54	143.0	273.59

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）期中における重要な連結範囲の変更：無

（2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年8月期中間期	200,000株	2024年8月期	200,000株
② 期末自己株式数	2025年8月期中間期	-株	2024年8月期	-株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年8月期中間期	200,000株	2024年8月期中間期	200,000株

（注）当社は、2024年8月28日付で、普通株式1株につき500株の割合で株式分割を行っております。このため、前連結会計年度にかかる株式数につきましては、前連結会計年度の期首に株式分割が行われたものと仮定して算定しております。

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(会計方針の変更に関する注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が緩やかに改善し、経済的には前向きな動きが見られる一方で、賃金上昇は輸入価格の上昇を起点とする物価上昇に追いついておらず、個人消費や設備投資は依然として力強さを欠いており、先行き不透明な状況が続いています。

当社グループの属する住宅業界におきましては、世界的な資源価格の高騰を受けた木材・住宅設備機器等の材料高、設計・施工監理職など専門職技術者の人材不足などにより、建築コストの上昇が続いております。また、日銀のゼロ金利政策解除に伴い住宅ローン金利も上昇傾向にあります。

こうした厳しい事業環境が続く中、当社グループは予定していた大口の民間工事の着工の遅れなどの影響もありましたが、中核事業である注文住宅事業とリノベーション事業の需要の増加により収益を伸ばすことができました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は1,160,865千円（前年同期比6.5%増）、営業損失は349千円（前年同期は営業損失8,817千円）、経常損失は1,135千円（前年同期は経常損失8,621千円）、親会社株主に帰属する中間純利益は421千円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失17,457千円）となりました。

セグメント別の概略は以下のとおりです。

#### <建築工事業>

建築工事業におきましては、お客様のニーズに応える多様なデザイン提案を活かした新築注文住宅とリノベーション工事の受注が伸びており、予想を上回る物件数を販売することができた中、当中間連結会計期間のセグメント売上高は883,587千円（前年同期比12.2%増）、セグメント利益は102,330千円（同62.1%増）となりました。

#### <建材卸売事業>

建材卸売事業におきましては、少子高齢化による人口減少の影響を受けて新築住宅着工件数が減少している中、当中間連結会計期間のセグメント売上高は200,682千円（前年同期比5.6%減）、セグメント損失は791千円（前年同期はセグメント利益5,328千円）となりました。

#### <不動産事業>

不動産事業におきましては、新たに人材採用を行ったことにより仲介手数料をはじめとした不動産売買事業が順調でしたが、建売住宅の販売が伸び悩んだことから、当連結会計年度のセグメント売上高は52,707千円（前年同期比18.9%減）、セグメント利益は10,608千円（同4.0%増）となりました。

#### <飲食事業>

飲食事業におきましては、2024年8月期に4店舗中の1店舗を閉店したことから、当連結会計年度のセグメント売上高は22,463千円（前年同期比8.2%減）、セグメント損失は908千円（前年同期はセグメント損失8,533千円）となりました。

### （2）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の財政状態は、以下のとおりです。

#### （資産の部）

当中間連結会計期間末における流動資産は1,030,961千円となり、前連結会計年度末に比べ65,843千円減少しました。これは主に、完成工事未収入金が21,862千円、販売用不動産が33,892千円増加した一方で、現金及び預金が132,400千円減少したこと等によるものです。固定資産は1,599,823千円となり、前連結会計年度末に比べ101,256千円増加しました。これは主に、土地が104,942千円増加したこと等によるものです。

この結果、総資産は2,630,785千円となり、前連結会計年度末に比べ35,412千円増加しました。

#### （負債の部）

当中間連結会計期間末における流動負債は807,460千円となり、前連結会計年度末に比べ65,786千円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金が41,185千円、未払法人税等が23,828千円減少した一方で、短期借入金が100,000千円、一年内償還予定の社債が50,000千円増加したこと等によるものです。固定負債は1,275,401千円となり、前連結会計年度末に比べ5,243千円減少しました。これは主に、社債が53,000千円減少した一方で、長期借入金が42,384千円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は2,082,862千円となり、前連結会計年度末に比べ60,543千円増加しました。

#### （純資産の部）

当中間連結会計期間末における純資産合計は547,923千円となり、前連結会計年度末に比べ25,130千円減少しました。これは、主に配当金の支払24,000千円等によるものです。

この結果、自己資本比率は20.8%（前連結会計年度末は22.1%）となりました。

（3）当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、336,110千円（前年同期は426,419千円）となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は131,157千円（前年同期は108,120千円の獲得）となりました。これは主に、減価償却費30,626千円、売上債権の増加額48,553千円、棚卸資産の増加額24,193千円、仕入債務の減少額30,223千円、未払又は未収消費税等の減少額29,140千円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は122,875千円（前年同期は11,150千円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出121,907千円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は121,632千円（前年同期は153,065千円の使用）となりました。これは主に、短期借入金の増加額100,000千円、長期借入金の増加額120,000千円、長期借入金の返済による支出69,367千円、配当金の支払額24,000千円によるものです。

（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

住宅業界を取り巻く環境は、建築資材の価格高騰に伴う販売物件価格の上昇や住宅ローン金利の上昇などにより、住宅需要は底堅いものの、売上・利益ともに厳しい状況が続くと見込まれます。しかし、当社グループでは、お客様のニーズに応える多様なデザイン提案を活かした注文住宅販売やリノベーション工事が堅調に推移し、受注残高も順調に積み上げることができました。また、今後、大口の民間工事の工事高も見込まれるため、通期連結業績予想に対しても順調に推移していると考えています。

### 3. 中間連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (2025年2月28日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	468,511	336,110
受取手形	13,071	28,865
完成工事未収入金	60,781	82,643
売掛金	33,047	43,943
未成工事支出金	15,607	24,057
商品	28,728	24,725
原材料及び貯蔵品	61,663	53,052
販売用不動産	390,358	424,250
仕掛販売用不動産	7,529	1,993
その他	18,359	12,732
貸倒引当金	△ 851	△ 1,414
流動資産合計	1,096,805	1,030,961
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	710,475	695,381
機械装置及び運搬具(純額)	16,374	14,246
工具、器具及び備品(純額)	11,831	9,595
リース資産(純額)	13,388	11,485
土地	600,314	705,257
建設仮勘定	6,181	21,194
有形固定資産合計	1,358,565	1,457,160
<b>無形固定資産</b>		
その他	6,678	5,895
無形固定資産合計	6,678	5,895
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	35,747	37,169
長期前払費用	23,974	25,421
繰延税金資産	7,496	10,544
その他	73,387	70,917
貸倒引当金	△ 7,285	△ 7,285
投資その他の資産合計	133,321	136,767
固定資産合計	1,498,566	1,599,823
資産合計	2,595,372	2,630,785

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (2025年2月28日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	228,876	187,690
電子記録債務	53,404	69,583
短期借入金	75,000	175,000
1年内償還予定の社債	6,000	56,000
1年内返済予定の長期借入金	123,704	131,953
未払金	34,056	28,754
リース債務	3,999	3,863
未成工事受入金	100,903	102,906
未払法人税等	24,298	470
賞与引当金	25,035	17,809
持分法適用に伴う負債	1,172	1,483
その他	65,221	31,944
流動負債合計	741,673	807,460
<b>固定負債</b>		
社債	59,000	6,000
長期借入金	1,145,682	1,188,066
リース債務	10,387	8,523
長期預り敷金	2,722	3,093
退職給付に係る負債	4,264	4,624
役員退職慰労引当金	52,600	59,100
資産除去債務	5,988	5,993
固定負債合計	1,280,645	1,275,401
負債合計	2,022,319	2,082,862
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	20,000	20,000
利益剰余金	553,140	529,562
株主資本合計	573,140	549,562
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	△87	△1,639
その他の包括利益累計額合計	△87	△1,639
純資産合計	573,053	547,923
負債純資産合計	2,595,372	2,630,785

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
売上高	1,089,892	1,160,865
売上原価	853,751	891,976
売上総利益	236,140	268,889
販売費及び一般管理費	244,957	269,238
営業損失(△)	△8,817	△349
営業外収益		
受取利息	2	199
受取配当金	617	1,000
受取手数料	792	410
補助金収入	4,003	—
助成金収入	400	100
受取保険金	—	1,944
その他	1,739	2,849
営業外収益合計	7,555	6,504
営業外費用		
支払利息	4,887	5,632
リース解約損	888	—
持分法による投資損失	—	310
その他	1,583	1,347
営業外費用合計	7,359	7,291
経常損失(△)	△8,621	△1,135
特別利益		
固定資産売却益	1,353	—
特別利益合計	1,353	—
特別損失		
固定資産除却損	—	0
固定資産売却損	10,299	—
特別損失合計	10,299	0
税金等調整前中間純損失(△)	△17,568	△1,135
法人税、住民税及び事業税	1,472	654
法人税等調整額	△1,582	△2,212
法人税等合計	△110	△1,557
中間純利益又は中間純損失(△)	△17,457	421
親会社株主に帰属する中間純利益又は中間純損失(△)	△17,457	421



(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
中間純利益又は中間純損失 (△)	△17,457	421
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,592	△1,552
その他の包括利益合計	21,592	△1,552
中間包括利益	4,135	△1,130
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	4,135	△1,130

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純損失(△)	△17,568	△1,135
減価償却費	29,636	30,626
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△797	562
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,663	△7,225
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	262	359
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,550	6,500
受取利息及び受取配当金	△620	△1,200
支払利息	4,887	5,632
補助金収入	△4,003	—
助成金収入	△400	△100
受取保険金	—	△1,944
固定資産売却損	10,299	—
固定資産売却益	△1,353	—
持分法による投資損失	—	310
売上債権の増減額(△は増加)	125,118	△48,553
棚卸資産の増減額(△は増加)	△7,762	△24,193
仕入債務の増減額(△は減少)	△124,428	△30,223
未払又は未収消費税等の増減額	69,908	△29,140
その他	22,570	△9,009
小計	112,964	△108,733
利息及び配当金の受取額	620	1,200
利息の支払額	△4,887	△5,632
補助金の受取額	4,003	—
助成金の受取額	400	100
保険金の受取額	—	1,944
法人税等の支払額	△5,995	△20,036
法人税等の還付額	1,015	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	108,120	△131,157
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△17,268	△121,907
有形固定資産の売却による収入	16,693	—
無形固定資産の取得による支出	△5,518	—
投資有価証券の取得による支出	△3,553	△3,809
保険積立金の積立による支出	△149	△149
その他	△1,354	2,989
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,150	△122,875

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	100,000
長期借入れによる収入	—	120,000
長期借入金の返済による支出	△49,120	△69,367
社債の償還による支出	△3,000	△3,000
リース債務の返済による支出	△945	△1,999
配当金の支払額	—	△24,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△153,065	121,632
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△56,096	△132,400
現金及び現金同等物の期首残高	482,515	468,511
現金及び現金同等物の期末残高	426,419	336,110

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)  
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)  
該当事項はありません。

(セグメント情報)

前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	建築工事 事業	建材卸売 事業	不動産 事業	飲食 事業	計				
売上高									
一時点で移転される財又はサービス	82,684	212,645	53,679	24,482	373,491	1,771	375,263	—	375,263
一定の期間に渡り移転される財又はサービス	704,539	—	—	—	704,539	—	704,539	—	704,539
顧客との契約から生じる収益	787,223	212,645	53,679	24,482	1,078,031	1,771	1,079,803	—	1,079,803
その他の収益	—	—	10,088	—	10,088	—	10,088	—	10,088
売上高									
外部顧客への売上高	787,223	212,645	63,768	24,482	1,088,120	1,771	1,089,892	—	1,089,892
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	1,200	—	1,200	3,390	4,590	△4,590	—
計	787,223	212,645	64,968	24,482	1,089,320	5,161	1,094,482	△4,590	1,089,892
セグメント利益又は損失(△)	63,137	5,328	10,203	△8,533	70,136	2,003	72,139	△80,957	△8,817

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、民泊事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△80,957千円には、セグメント間取引消去196千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△81,153千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間連結財務諸表の営業損失と調整しております。

当中間連結会計期間（自 2024年9月1日 至 2025年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	建築工事 事業	建材卸売 事業	不動産 事業	飲食 事業	計				
売上高 一時点で移転さ れる財又はサー ビス	50,702	200,682	41,996	22,463	315,845	2,192	318,037	—	318,037
一定の期間に渡 り移転される財 又はサービス	832,417	—	—	—	832,417	—	832,417	—	832,417
顧客との契約か ら生じる収益	883,119	200,682	41,996	22,463	1,148,262	2,192	1,150,454	—	1,150,454
その他の収益	—	—	10,410	—	10,410	—	10,410	—	10,410
売上高									
外部顧客への 売上高	883,119	200,682	52,407	22,463	1,158,673	2,192	1,160,865	—	1,160,865
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	467	—	300	—	767	3,813	4,580	△4,580	—
計	883,587	200,682	52,707	22,463	1,159,440	6,005	1,165,445	△4,580	1,160,865
セグメント利益 又は損失 (△)	102,330	△791	10,608	△908	111,239	△673	110,565	△110,915	△349

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、民泊事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失 (△) の調整額△110,915千円には、セグメント間取引消去6千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△110,921千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、中間連結財務諸表の営業損失と調整しております。